

第 2 2 回アビリンピック福井大会

木工競技当日使用する器具等

木工作業台

競技場備えつき、木製作業台の参加者名表示に基づき、競技者が各自配置のうえ、競技を実施する。

使用器具等

①木槌 ②金槌 ③ゴムハンマー ④鋸(縦・横目切用で出来るだけ歯の細かいもの)
⑤鑿(16～24ミリ用) ⑥ドライバー(+電動インパクトドライバー) ⑦布切れ
⑧接着剤等を使用し、木製のチャイルドチェアを組み立てる。
①～⑦については、参加者が持参とし、⑧については競技会場で準備し、各競技者に競技開始時に配布する。

※原則的にサンドペーパーの使用は禁止とします。

材料等

課題図のとおり、「福井県産ヒノキ材」を使用したチャイルドチェアの木材部品を予め作成のうえ、競技開始前に各木工作業台に配布し、競技開始とともに参加選手はそれらの木材部品を「課題図」のとおり組み立てを行なう。

なお、接着剤については、各競技者に対し競技開始時に木工台の上に配布したものを使用する。

競技中の質問等

課題図に基づき、「チャイルドチェア」を製作するが、組み立て作業等の質問がある場合には、競技者は速やかに手を挙げ、競技補佐員(審査員)を介して指導を仰ぐこととする。

競技の終了

競技者が、課題どおりの「チャイルドチェア」を製作し終えた場合には、競技場の競技審査員に完成品等を持参のうえ、終了を宣言することとする。

アビリンピック福井大会 木工競技 課題図

